

平成 24 年 12 月 27 日 (木)

ゆとりとみどり振興局企画部担当係長、市職ゆとりとみどり振興局支部書記長との事務折衝

(局)

- ・ 欠員が生じている職場におきましては、事務分担の見直しや業務の優先順位の精査を行うなど業務執行体制の見直しを図りましたが、年間を通じて業務量が増加する時期と重複した職場におきましては、超過勤務時間が増加している傾向も見受けられることから、引き続き日常的に効率的な業務の進行管理に十分に努め、安全衛生の観点からも単に業務が増加したことをもって超過勤務命令を行うことなく、真に必要な業務に限って超過勤務を命令するよう管理監督者と連携しながら取り組んでまいりたいと考えております。
- ・ 次に、本年度の超過勤務時間が 60 時間を超えた職場における今後の見通しでございます。
- ・ 本年度当初予算が本市の抜本的改革にむけての暫定予算として編成され、7 月の補正予算が大阪府市統合本部及び大阪市改革プロジェクトチームにおける検討内容を反映させるなど抜本的改革に向けた取り組みの具体化を進めるために編成されました。
- ・ このことから、年度当初に予定していた公園改修にかかる業務の一部が補正予算成立後にずれ込みました。従来、秋季に集中する工事発注にかかる契約請求業務に加え、ずれ込んだ業務と重複して業務を行う必要が生じたことから長時間労働となったところではありますが、今後は設計変更業務や精算業務が中心となり若干の繁忙要素が見込まれるものの、可能な限り業務が集中しないよう引き続き工程管理を行い、時間外勤務の縮減に努めてまいりたいと考えております。
- ・ 文化関係予算につきましても、暫定予算への計上が見送られたころから、従来上半期に実施していた事業が年度後半に集中するなど、業務の輻輳が予想されますが、特定の職員に業務が集中しないよう、業務分散するなどの配慮を行い時間外勤務の縮減に努めてまいりたいと考えております。
- ・ また、8 月からの公募区長就任に伴い、新区長の権限が拡大され、当局事業の一部についても新区長の決定権のもと実施される局事業とされたことから、来年度予算算定業務におきまして各区との調整業務が生じ、限られた時間内に業務を行う必要があったことから長時間労働となったところではありますが、予算算定業務のピークは越えたものと認識しております。
- ・ 予算算定業務に加え、イベント開催時期が重なった職場においても長時間労働となりましたが、先にも申し上げたように予算算定業務のピークを越えたことから、冬季及び春季にイベント開催を控えているものの、効率的な業務の進行管理に努めてまいりたいと考えております。
- ・ 以上のように、繁忙要素が見込まれる職場がありますが、長時間にわたる時間外勤務は、職員の健康保持・増進に悪影響を及ぼすばかりでなく、職業生活と家庭生活等と調和にも支障をきたすものであることから、引き続き日常的に効率的な業務の進行管理に努め、安全衛生の観点からも単に業務が増加したことをもって超過勤務命令を行うことなく、真に必要な業務に限って超過勤務を命令するよう管理監督者と連携しながら取り組んでまいりたいと考えております。
- ・ 天王寺動植物公園事務所につきましては、複数回に渡り時間外労働における限度時間の変更にかかる協議の中でご説明しているとおり、補正予算編成業務をはじめ、大阪府市統合本部会議における経営形態の検討業務や都市魅力戦略会議関係業務等が輻輳して繁忙となったことや、新たなイベント実施に伴う関係機関との調整業務や 25 年度予算算定に伴い天王寺動植物公園経営計画を策定する必要が生じたことなどから、長時間労働となったものです。
- ・ 都市魅力戦略関係業務につきましては、天王寺公園・動物園が天王寺・阿倍野地区の核となりエ

リアマネジメントを進めていくとの方向性が大阪府市統合本部会議において都市魅力戦略会議報告書として取りまとめられたことから、これまで戦略のとりまとめにかかる企画・調査業務は一定収束し、今後は戦略の実施に業務が移行し、計画的に業務遂行できる見通しです。

- ・経営形態の検討業務につきましては、6月に府市統合本部会議において文化施設との一体運営の可能性や最適な経営形態について検討するとの基本的方向性が示されました。本年度内は、施設運営内容の類似している文化施設の経営形態の検討に時間を要しており、進捗状況を踏まえて動物園を含めた一体運営の可能性の検討に入ることとされていることから、年度内につきましては経営形態検討業務は繁忙要素とはならない見通しです。
- ・経営計画につきましては、10月下旬に素案を取りまとめたところですが、今後魅力向上、収益向上についての方針を検討するに際し、集客施設としての課題整理を行い、入園者ニーズや動向等を専門的見地から調査・事業分析したうえで、経営計画に反映する必要が生じたことから、今年度内は事業分析のための課題整理などの経営計画策定に向けた業務が繁忙要素として見込まれます。
- ・行事・催事業務につきましては、年度当初より天王寺エリアの魅力向上に資するため新たなイベントの開催に向け様々な調整業務等が輻輳し繁忙となっておりますが、今年度内は例年実施している事業にとどまることから、計画的に業務遂行できる見通しです。
- ・以上のように、事業分析業務や経営計画策定業務が繁忙要素として見込まれる一方で、これまで繁忙要素であった都市魅力戦略関係業務等については、今後は計画的に遂行できる見通しです。しかしながら、今後も引き続き特定の職員に過重な負担とならないよう業務分担や事業実施手法の見直しを図ることで業務の平準化に努め、また業務のより一層の効率化を図り業務の軽減に努め、時間外勤務の縮減に努めてまいります。

(支部)

- ・2012年度の業務執行体制にかかる所属の考え方が示された。
- ・支部が申し入れた事項について、勤務労働条件に影響するとの認識のもと、業務分担や事業実施手法の見直しによる業務の平準化、業務の効率化、時間外勤務の縮減に努めるとの考え方が示されたことについては、一定評価できるものと考えている。
- ・しかしながら、区CM及び天王寺動植物公園にかかる業務の見通しについては、支部の認識と大きく隔たりがあることから、改めて団体交渉の場で支部の認識を示し、所属の考え方を求めることとする。

(局)

- ・交渉については、1月18日(金)12時30分から、大阪市中央卸売市場業務管理棟内の当局会議室において交渉を行ってまいりたい。

(支部)

- ・了解した。